

訴訟類型・事件類型ごとに弁護士実務の視点から整理・解説
民事訴訟実務・訴状作成実務に必携の一冊！

主文例からみた 請求の趣旨記載例集

弁護士法人佐野総合 編

2017年11月刊 A5判 592頁 本体5,500円+税 978-4-8178-4438-5 商品番号:40697 略号:主請

- 広範な裁判例の主文を整理・検討し、様々な種類の請求の趣旨について、豊富なバリエーションの記載例を提示。
- 弁護士実務の視点による、検索の利便性を重視して整理された、業務の効率化に最適の一冊。

幅広い分野を網羅！

第1章 給付訴訟

- 第1 金銭請求関係訴訟
- 第2 不動産を目的とする訴訟
- 第3 動産等関係訴訟
- 第4 作為不作為等を目的とする訴訟
- 第5 付随的申立て

第2章 確認訴訟

- 第1 総論
- 第2 確認の利益の具体的検討
- 第3 各論

第3章 形成訴訟

- 第1 形成の訴え
- 第2 形式的形成訴訟

第4章 家事関係訴訟

- 第1 総論

第2章 婚姻に関する訴訟

- 第3 親子に関する訴訟
- 第4 相続に関する訴訟
- 第5 子の引渡しに関する訴訟

第5章 会社関係訴訟

- 第1 会社の組織に関する訴訟
- 第2 株主権等に関する訴訟
- 第3 役員等に関する訴訟
- 第4 役員等の責任追及等の訴訟

第6章 労働関係訴訟

- 第1 金銭請求関係訴訟
- 第2 地位確認請求関係訴訟
- 第3 公務員に関する訴訟
- 第4 不当労働行為関係訴訟
- 第5 争議行為関係訴訟

第7章 執行関係、債権者代位・詐害行為取消訴訟

- 第1 強制執行総論
- 第2 執行判決・執行決定
- 第3 執行文付与に関する訴訟
- 第4 不当執行に関する訴訟
- 第5 配当に関する訴訟
- 第6 取立関係訴訟
- 第7 債権者代位訴訟
- 第8 詐害行為取消訴訟

第8章 上訴審・再審

- 第1 控訴審
- 第2 上告審
- 第3 抗告
- 第4 再審

II 明渡請求

事例

Yに土地を貸していましたが、賃貸借契約終了後も、貸地の利用を続けているため、Yに対して、土地の返還を求めます。

請求の趣旨

- 1 被告は、原告に対し、別紙物件目録記載の土地を明け渡せ。
- 2 被告は、原告に対し、平成〇年〇月〇日現在、月〇円の割合による金員を返還せよ。

* 請求の趣旨に物件をそのまま表示する場合は、別紙として物件目録を添付する方法で表示する。

* 対象不動産上の動産執行も視野に入れた請求が多い。その法的構成としては、共同不法行為による損害賠償請求、不当利得返還請求、共同不法行為による損害賠償請求、不当利得返還請求を併合して請求する場合が多い（民法9条2項）。

②建物の明渡請求

①建物の明渡しを求める場合

- 1 被告は、原告に対し、別紙物件目録記載の建物を明け渡せ。
- 2 「バリエーション 例」明渡請求

- ・土地の一部の明渡しを求める場合
- ・建物の明渡しを求める場合
- ・立退料の支払を条件に建物の明渡しを求める事例
- ・建物の一部の明渡しを求める場合
- ・増築部分の収去と建物の明渡しを求める場合
- ・建物の収去と土地の明渡しを求める場合
- ・建物の収去と土地の一部の明渡しを求める場合
- ・建物の一部の収去と土地の明渡しを求める場合
- ・未登記建物の収去と土地の明渡しを求める場合
- ・建物所有者に建物収去土地明渡し、建物占有者に建物退去土地明渡しをそれぞれ求める場合

①土地の明渡請求

土地の一部の明渡しを求める場合

(東京地判平成18年10月13日LLI/DB判例秘書参照)

被告は、原告に対し、別紙物件目録記載のイ、ロ、ハ、ニ、イの各点を順次直線で結んだ部分の部分を明け渡せ。

(東京地判平成17年12月19日LLI/DB判例秘書参照)

被告は、原告に対し、別紙物件目録記載の土地(別紙)

具体的な事例に即した記載例

日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 TEL:03-3953-5642 FAX:03-3953-2061 (営業部) <http://www.kajo.co.jp/>
ツイッターID: @nihonkajo